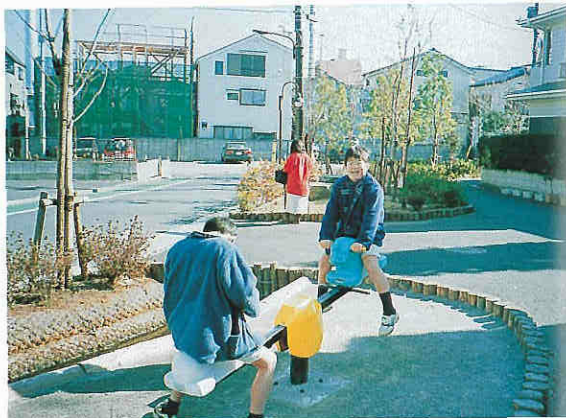




護岸には植生ロールを使用して水生生物の生息に配慮している



水路には金魚や鯉を放流



水路の近くには子供たちの遊び場も設置

7 しゅくがわ 宿川親水緑道



江戸川区の東部地区を流れる宿川周辺は、かつては農業を主体とした地域であったが、高度経済成長期を迎えると狭小住宅が乱立し、都市基盤の整わないまま急激な都市化が進展してしまい、清水で知られた宿川の環境も悪化していった。こうした状況を改善するため、江戸川区では地区計画制度による整備計画を策定し、その一環として「宿川親水緑道」の整備が行われた。

整備にあたっては、江戸川区と地元町会による検討会を開催し、限られた幅員での整備方法をはじめ、使用資材、植栽計画などが話し合われた。その結果、地域の住環境に配慮した親水緑道として整備が進められることになった。

施工に際しては、植生ロールを使用したほか、水路を蛇行させるなど、自然の小川をイメージしたデザインに留意したほか、河床には割栗石を敷き詰めて水生生物の生息に配慮している。また、隣接する児童公園や沿道の公共用地を活用して、休憩場所や子供たちの遊び場が設けられている。

地域住民が自らのまちづくりを考える契機にもなった親水緑道は、安全な道路として機能するだけでなく、地域住民に潤いを与える場となっており、散策や憩いの場としても親しまれる空間となっている。

DATA・BOARD ⑦

- ① 東京都江戸川区東瑞江2丁目・江戸川2丁目
- ② 延長：600m、幅員：2.0～3.0m
- ③ 都営地下鉄新宿線瑞江駅から徒歩8分
- ④ 葛西臨海公園・水族園、一之江名主屋敷、古川親水公園、総合レクリエーション公園ほか
- ⑤ 金魚・鯉などの放流

